

家庭数配付文書

保護者様

令和4年2月25日

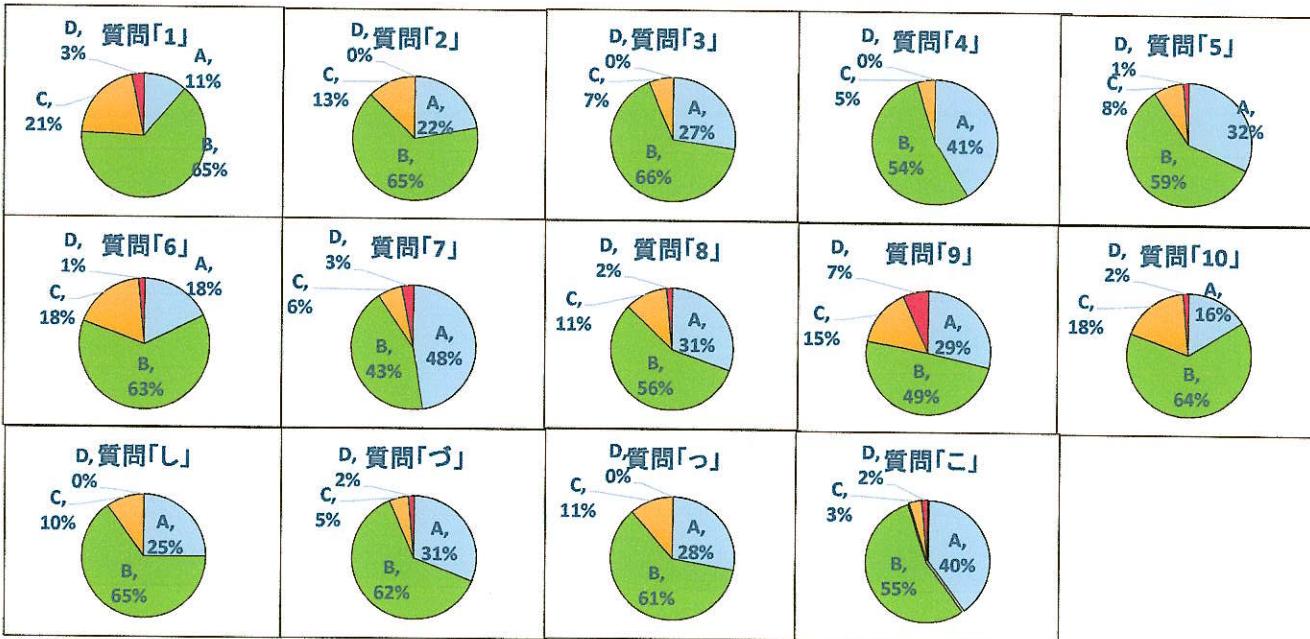
佐倉市立志津小学校
校長 辻 太久郎

令和3年度 学校評価について(後期)

学校評価アンケートへのご協力をいただきありがとうございました。後期の評価アンケートの結果が出来ましたのでお知らせいたします。

【学校全体】

	評価項目
質問「1」	学校は、いじめの予防、早期発見・早期対応に努めている
質問「2」	学校・家庭(保護者)・地域の連携が図れている
質問「3」	学校と、家庭で安全面での必要な連絡を取り合っている
質問「4」	学校だより・学年だより等各種たより、ホームページ、保護者会、メール配信などによって、必要な情報が得られている
質問「5」	学校は、子どもや保護者からの相談の機会を設けている
質問「6」	校舎内外の安全が確保されている
質問「7」	子どもは、楽しく登校している
質問「8」	学校は、子どもを大切にした教育をしている
質問「9」	教室や廊下の掲示物から、子どもの学習や活動の様子が分かる
質問「10」	学校は、子どもの特別な教育的ニーズに応じた適切な対応をしている
質問「し」	しっかり考え学習する子である
質問「づ」	つながりを大事にする子である
質問「つ」	つよい体をつくる子である
質問「こ」	ここに配りのできるやさしい子である



【前期アンケートとの比較】

質問1 7%ダウン 質問2 同% 質問3 同%
 質問4 3%アップ 質問5 4%アップ 質問6 4%アップ
 質問7 2%アップ 質問8 同% 質問9 4%アップ
 質問10 3%ダウン
 質問「し」1%アップ 質問「づ」6%アップ
 質問「つ」11%アップ 質問「こ」9%アップ

令和3年度 学校評価アンケート考察

前期と比較し、「A」と「B」を合わせた割合（肯定的な評価）が、5項目ありました。特に上がった項目は質問5・質問6・質問9でした。いずれも前期の学校評価で課題となっていた項目でした。

質問5に関しては、従来の「心の教育相談」に加え、10月から志津中学校のスクールカウンセラーである矢野先生に来ていただき、小学校と中学校が連携し、「中1ギャップ」が起こらぬよう、多くの子ども達と教育相談を行っております。また、従来の「心の教育相談」においては、学校生活アンケートに悩みを記載した子ども達や、相談を希望する保護者の方々に対し、寄り添った教育相談を行っております。それらの取り組みを理解していただいたものと受け止めております。

質問6に関しては、9月下旬に不審者が侵入する事件がおきました。また、11月には、不審火も2件発生しました。多くの不安とご心配を子ども達や保護者の皆様にご心配おかけしました。事件を受け、本校の危機管理体制を見直し、防犯パトロールや防犯教育に努めました。それだけではなく、PTAの皆様のご協力を得て、防犯カメラを3台増設することができた事、スクールガードボランティアの皆様が、交通指導の前に自主的に防犯パトロールを実施していただいた事。また、地域の方の中には、夜間パトロールまで実施して下さる方がおりました。学校だけでなく、地域の皆様方のお力添えが評価を上げた要因となったと分析しております。本当にありがとうございました。今後も、「子どもたちの安全と安心」を第一に、学校教育を行ってまいります。

質問9に関しては、コロナ禍において、授業参観を行い実際に保護者の皆様に学校生活の様子を知っていただく機会を今年度も設けることができていません。しかしながら、マチコミのタイムライン機能を使い、学校生活の様子を少しでも知っていただこう、見ていただこうとする学校の姿勢を評価していただいたものと捉えております。多くの励ましのお言葉もいただき、感謝しております。しかし、実際に学校生活の様子を見ていただきたい、という思いはずっと持ち続けております。感染拡大状況を見極めながら、授業や学校行事を参観する機会を模索してまいります。

一方、「A」と「B」を合わせた割合（肯定的な評価）が下がった項目は、質問1・質問10でした。

質問1に関しては、これまで、月に一度、各学級において担任による教育相談を行っております。また道徳教育の充実、日々の児童の見守りを通して「いじめは絶対に許さない」姿勢で取り組んでおります。しかしながら、コロナ過において、子ども達同士の人間関係が希薄化してきている事を確かに感じております。引き続き、全職員で全校児童を育てるという気概を持って取り組んでまいります。

質問10に関しては、特別支援教育コーディネーターが各担任と連携し、子どもたちの特別な教育的ニーズに応じた支援を行っております。また、日常の行動観察はもとより、保護者の方からのご相談やご要望に応じ、児童の困り感に寄り添った支援を行っております。これらの取り組みを広くご理解いただけるよう、お伝えする場を設けてまいります。また、子どもたちや保護者の思いをしっかりと把握し、その思いに寄り添えるよう、より丁寧な支援の在り方を模索してまいります。

前期と後期の2回に分けて学校評価アンケートにご協力頂きありがとうございました。いただいたご意見の中には、目に見えた成果を上げられず心苦しく思うもの、努力の足りなさを痛感するものもありました。学校では、全てのご意見に目を通しておられます。保護者の皆様全員のご意見にかなうようにすることは、なかなか難しいものがありますが、真摯に受け止めております。これからも児童が健全に育成できるよう、保護者の皆様と子ども達に寄り添いながら、教育活動を続けてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。